

## 発注者の主体を 取的組み

中部地整が受発  
注者合同説明会

国土交通省中部地方整備局は14日、庄内川河川事務所・愛知国道事務所・中部技術事務所の技術職員らと受注者を対象に、2012年度受発注

者合同説明会を開催した。説明会では、設計変更などに対応する「現場推進会議」について、あらためて発注者側からの主体的な取り組みを求めた。

同会議は、3月に工事監理連絡会から改称したことに伴い、現場不一致への事後的な対応だけでなく、新たに発生する不具合などへの予防的な対策にも取り組むことになった。

また、建設ICTについては、全国で13年度に予定している「一般化」に先立ち、中部地方整備局では12年度から「中部標準化」という形で対応すると説明した。対象技術はTS出来形管理▽MCモーターグレーダー▽MG/MCブルドーザー▽TS/GNSS締め固め管理▽MGバックホウ、MCアスファルトフ

インニシャー。中部標準化に際しては、複数の建設ICT技術を有効に組み合わせる。「発注者指定型工事」を指定する。総合評価落札方式（簡易型）で、新しい技術について最大2点の加点を認めるなど、インセンティブを充実させる。

同説明会は、7月11日までに管内12会場で開催する。

### 【建設ICT】

- |          |          |          |
|----------|----------|----------|
| 1. 日経    | 2. 朝日    | 3. 毎日    |
| 4. 読売    | 5. 岐阜    | 6. 中日    |
| 7. 産経    | 8. 静岡    | 9. 伊勢    |
| 10. 中部経済 | ⑪ 建通     | 12. 日刊工業 |
| 13. 建設通信 | 14. 信濃毎日 | 15. 日本海事 |
| 16. 建設工業 |          |          |